

ワークショップ速報

第3回ワークショップを開催しました！！

【テーマ：災害時の利活用～防災機能～】

日時：令和4年10月1日（土）14：00～16：30 / 場所：用賀中学校

当日は、28名の方にご参加いただき、4グループに分かれて意見交換を行いました。ご多忙の中、ご参加いただきありがとうございました。

ワークショップの様子



各グループで事務局案を基に、災害対策・安全のテーマで意見交換を行いました。



はじめに、これまでのワークショップの振り返りやゾーニング案、検討のポイントについて説明をしました。

最後に、各グループで話した内容を発表していただき、内容の共有を行いました。

第3回ワークショップでいただいたご意見を紹介します。 ※抜粋

凡例
・意見・要望
・懸念すること

① 災害時の利用に関するご意見について

- ・先駆的な避難所としてほしい ・指定避難場所としても利用したい ・マンホールトイレが欲しい
- ・災害時に給仕等にも利用可能なカフェや温浴施設 ・Wi-Fi設備が欲しい ・災害時に物資を置けるスペース
- ・駐車場に電気自動車の充電ポートを設ける ・雨水を貯めて災害時に利用できるようにする
- ・災害時広域避難場所としての一体利用のため、既存開園地との接続部は広場とするべき
- ・風害対策の観点で多目的広場のフェンスは収納できるものにできないか
- ・大型モニターによる情報の入手 ・多目的広場をもう少し大きくし災害時に利用しやすくする
- ・災害時に電力発電のできる仕組み ・電源の確保 ・災害時利用できる自動販売機の設置
- ・関東中央病院と連携できる位置または体育館の屋上にヘリポートを設置
- ・世田谷通りから大型車が直接入れるといい ・災害対策のために本来の機能を犠牲にするべきではない

② 安全対策に対するご意見について

- ・安全に利用できるトイレが欲しい ・人感センサーライト ・警備員、ロボットによる巡回 ・防犯カメラ
- ・草木は地域住民により適切な管理を行い見通しを確保する ・世田谷通りを横断できる施設
- ・既存開園地との接続部は車両が速度を落とす仕掛けを設ける ・外周部の既存樹木は保存する
- ・夜間の明るさを確保 ・外周部に広い歩行空間 ・見通しの確保 ・24時間開放による夜間の騒音が心配

③ その他のご意見

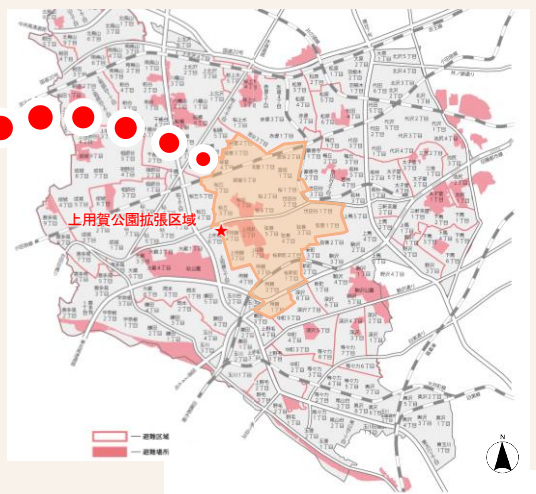
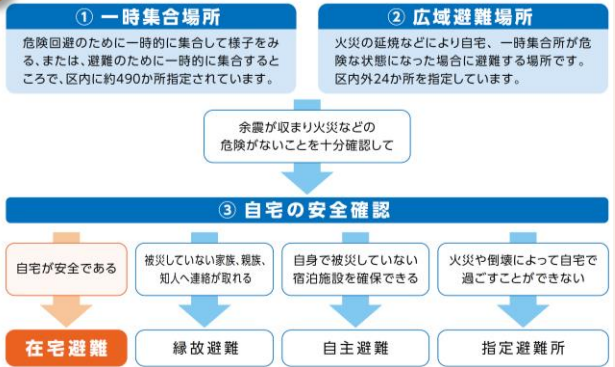
- ・様々な年齢が遊べる公園としてほしい ・犬用のトイレ ・駐車場の利用ルールを設けるべき（予約制等）
- ・駐輪場、シェアサイクルポートを充実してほしい ・体育館、多目的広場は少数利用に配慮してほしい
- ・体育館をさらに地下に入れてほしい ・既存開園地から抜ける広場空間 ・体育館の屋上緑化
- ・駐車場の規模は最小限とし、近隣住環境へ配慮してほしい

災害時の利活用について考えてみよう

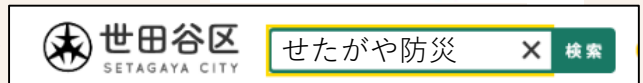
第3回ワークショップでは「広域避難場所」である上用賀公園拡張区域における災害時の活用について参加者の皆様と一緒に考えました。

ここでは、世田谷区における災害発生時の避難の考え方を一部紹介します。

震災時、避難指示が出た時や自主避難の時でも、基本的には右図の①から③の手順で避難します。



詳細は区のホームページより
防災啓発冊子「**せたがや防災**」をご覧ください。



第2回オープンパークのお知らせ

上用賀公園拡張区域において、計画の説明パネルを設けたブースを設置し、実際に現地を見ていただきながら、担当者がその場でご意見をお伺いいたします。

10月15日(土) 10:00 ~ 16:00

参加申込不要

※雨天中止

予備日▶10月16日(日) 10:00~16:00

次回ワークショップについて

第4回ワークショップでは、第1回~第3回の議論を踏まえた公園イメージを3Dモデルにて作成し、皆様が欲しい機能をその場で追加していきます。

10月22日(土)

第1部 13:00 ~ 15:30

第2部 17:00 ~ 19:30

※参加申込は終了しました

全員で公園のイメージを共有!



※イメージです

お問い合わせ

● スポーツ施設に関すること

世田谷区スポーツ推進部スポーツ施設課 (〒154-8504 世田谷区世田谷4-21-27)

担当: 中村、稲嶺、小倉

電話: 03-5432-2744

FAX: 03-5432-3080

● 公園施設に関すること

世田谷区みどり33推進担当部みどり政策課 (〒158-0094 世田谷区玉川1-20-1)

担当: 土屋、黒沼、永翁

電話: 03-6432-7903

FAX: 03-6432-7989